

2020年度 知的財産権委員会 活動報告書

2020年4月1日～2021年3月31日

一般社団法人全日本文具協会

1. 第31回国際文具紙製品展（ISOT2020）における模倣品実態調査（実施中止）

第31回国際文具・紙製品展（ISOT2020）は、当初の日程から延期されて9月2日～4日に東京ビッグサイト西展示ホールで開催された。

同展における模倣品実態調査の実施について、7月8日のリーダー会議において、新型コロナウイルス感染症拡大の状況を踏まえ、①新型コロナウイルス感染症が収束傾向にあること、②ある程度の海外企業が出展すること（入国制限の解除）等の一定の条件を満たした場合に、感染予防のために例年とは異なる手順で実施する方針を決定した。

最終的に、7月31日時点で新型コロナウイルス感染症が拡大傾向にあり、ISOT開催当日までに収束に向かうことが見込めない（上記の条件を満たせない）と判断し、ISOT2020における模倣品実態調査を中止することを決定した。

2. 第30回知的財産権3団体交流会の開催（1年延期）

第30回の知的財産権3団体交流会の開催について、幹事団体である日本時計協会より、新型コロナウイルス感染リスクを低減するため、交流会参加者は、各団体それぞれの会議室に集まり、3団体を結ぶweb会議で参加する形式の提案があり、7月8日のリーダー会議において当協会の対応について検討した結果、当協会の場合、参加者が毎年25人前後と多いため、1か所に集まることで新型コロナウイルス感染リスクが十分に低減できない恐れがある、また日本玩具協会と同様、今年度の十分な活動ができない状況下で交流会を開催する意義は大きくないと理由から、幹事団体に開催の延期を提案した。その後3団体の合意により交流会を1年延期することを決定した。

3. 中国冒認意匠登録のウォッチング（共同購読中止）

会員6社・2団体（分類19-02：1社、1団体、分類19-06：6社、2団体）により、日本アイアール社が提供する中国意匠公報を共同購読し、中国における冒認意匠登録に関する観察を実施するとともに権利侵害情報を共有してきたが、今後の共同購読継続の可否について、購読各社及び団体にアンケート調査を実施、その結果に基づき、2020年8月配信分をもって共同購読を中止した。

4. 知的財産権セミナーの開催

開催日時 2021年3月10日（水）14時～16時

開催場所 Microsoft Teamsによるオンライン開催及び東京文具共和会館5階D室
（新型コロナウイルス感染症対策のため、両団体知財委員本人限定で会場での聴講可能）

テーマ 知財部員のためのコミュニケーション術

講師 友利 昂氏（著述家・一級知的財産管理技能士）

受講者数 84人

5. その他の活動

2019年度活動報告書を当協会ホームページに掲載。

6. 知的財産権委員会リーダー会議の開催

第1回 2020年7月8日（水）15時～16時50分 東京文具共和会館1階D室

第2回 2020年11月18日（水）15時～16時50分 Microsoft Teamsによるオンライン開催
以上